

報道関係者各位

平成29年7月吉日

## DOJIMA RIVER AWARDS 2017 -NUDE- 開催決定

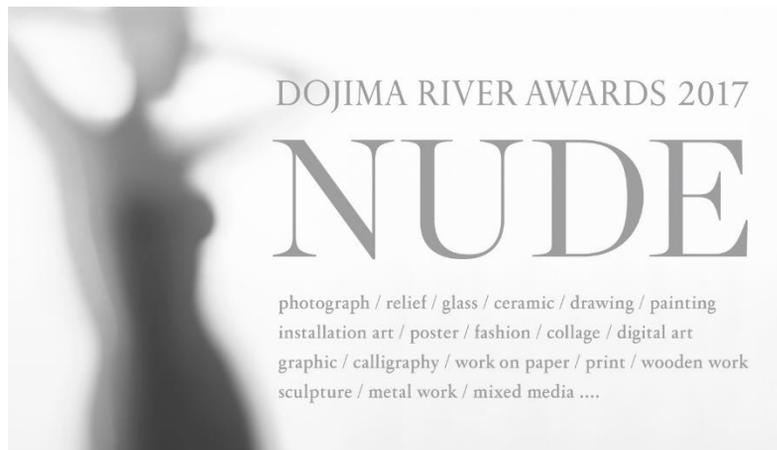
## 今年のテーマは -NUDE-

## 審査員に、眞田 一貫、高橋 明也、立川 直樹、Nicola Majocchi (ニコラ・マイヨッキ)の各氏

2008年にオープンした堂島リバーフォーラムでは、堂島リバービエンナーレ、堂島ウインターライブ、建築展など、多角的に文化や芸術と関わっていくその過程で多くの作品やアーティスト、関係者の方々とふれあい、日本から世界を、世界から日本を臨む視点を持つなかで、2016年から新たに毎回異なる分野のアート作品を表彰しクリエイターの発掘及び、育成支援を目的とする「堂島リバーアワード」をスタート致しました。

その記念すべき第一回目は、後世に受け継がれるべき技術と伝統を誇り、世界からも愛されている「日本画」。公募展の概念を変える、堂島リバーフォーラムならではの展示方法で、ご来場の皆様、出展者の皆様にご好評をいただきました。

そして第2回目のテーマは「NUDE（ヌード）」、日本のアートシーンを前回にも増してさらに盛り上げるアワードとして着想に至りました。また審査員には眞田 一貫氏（イッカン・アート・インターナショナルオーナー）、高橋 明也氏（三菱一号館美術館 館長）、立川 直樹氏（プロデューサー/ディレクター）、Nicola Majocchi / ニコラ・マイヨッキ氏（フォトグラファー）に審査していただきます。



審査員の眞田一貫氏(左上)、高橋明也氏(右上)  
立川直樹氏(左下)、ニコラ・マイヨッキ氏(右下)

入選作品は「堂島リバーフォーラム」での展示、そして最優秀作品には賞金100万円と、海外での発信に役立てていただくため、ヨーロッパへのエアチケット等を副賞として授与いたします。

本展を、ぜひとも貴媒体にてお取り挙げいただき、ご取材いただけますよう、心よりお願い申し上げます。

堂島リバーフォーラム 古久保 ひかり

## 開催概要

コンテスト名：DOJIMA RIVER AWARDS 2017-NUDE-

エントリー期間：7月1日（土）～8月31日（木）

一次審査日：9月上旬

本審査日：2017年10月11日（水）

展示会期：2017年12月18日（月）～2017年12月27日（水）

会場：堂島リバーフォーラム（大阪市福島区福島1-1-17）

開館時間：11：00～20：00（入館19：30まで）【予定】

レセプションパーティー：12月18日（月）15：00～16：30【予定】

入場料：一般500円、大学生300円、高校生以下無料

※本展覧会はヌードを主題とした展覧会となっております。

中学生以下のご入館は、保護者または引率の大人が同伴してください。

特設サイト：<http://awards.dojimariver.com/>

主催・企画制作：堂島リバーフォーラム

協賛：サントリーホールディングス株式会社/NTT西日本/学校法人上田学園 上田女子服飾専門学校  
キャセイパシフィック航空会社/Magis Japan株式会社/株式会社ヤマノ アンド アソシエイツ  
株式会社りそな銀行/ジェミニス・ジャパン株式会社

後援：大阪府/大阪商工会議所/一般社団法人関西経済同友会/公益財団法人関西・大阪21世紀協会  
朝日放送株式会社

協力：株式会社ナイルコミュニケーションズ/PAVONE/TOKK/株式会社ハート・アンド・アート

## 審査員



眞田 一貫 / Ikkan Sanada  
イッカン・アート・インターナショナル オーナー

1971年20歳の年に、ナホトカ航路ソ連経由でフランスに渡航し、パリの画廊に就職。1979年に独立し、1980年渡米、ニューヨーク大学にて美術史、芸術経営学を勉学。1982年イッカンアートインターナショナルをNYで設立し、印象派から現代の欧米巨匠美術品の売買と、個人や法人コレクターへのアドバイス業務を行う。30年のNY滞在のち活動拠点をシンガポールに移し、2011年にシンガポールにIkkan Art Gallery をオープン。開廊展では、ポロックからウォーホル、リキテンスタイン、草間彌生、アイ・ウェイウェイなど、戦後・現代の代表的な絵画を紹介。また、日本のアーティスト集団《チームラボ》の世界展開をマネジメントするなど、最先端アーティストの発信も手がけている。



高橋 明也 / Akiya Takahashi  
三菱一号館美術館 館長

1953年生まれ。東京芸術大学大学院美術研究科修士課程修了。  
1984—86年文部省在外研究員としてオルセー美術館開館準備室に在籍。  
国立西洋美術館学芸課長を経て、2006年より現職。  
2010年フランス芸術文化勲章シュヴァリエ受章。「オルセー美術館展」（1996年、1999年、2006年）、  
「万国博覧会の美術」展（2004～2005年）、「ジョルジュ・ド・ラトゥール — 光と闇の世界」展（2005年）、  
「コロネ 光と追憶の変奏曲」展（2008年）、「マネとモダン・パリ」展（2010年）などの  
展覧会コミッショナーを務める。近著に「美術館の舞台裏」（ちくま新書）、新生オルセー美術館（新潮社）。

## 審査員



立川 直樹 / Naoki Tachikawa  
プロデューサー/ディレクター

60年代後半からメディアの交流をテーマにプロデューサー/ディレクターとして音楽、映画、美術、舞台など幅広いジャンルで活躍。「KPOキリンプラザ大阪」を中心に展開されたキリンビールの芸術文化活動では、H・アール・カオス、犬童一心、岩崎永人、ヤノベケンジ、東芋などの新しい才能を発掘。2005年に開催された『愛・地球博』では催事企画スーパーバイザーとして、『Love The Earth』をプロデュース。『セルジュ・ゲンズブールとの一週間』、『何気ない事を大切にすること術』、『父から子へ伝える名ロック100』、『TOKYO1969』、森永博志との共著による『シャングリラの予言（正・続）』など著書も多数。



Nicola Majocchi / ニコラ・マイヨッキ  
Photographer 写真家

1961年、イタリアンアルプスにある小さな街、ボルミオ生まれ。膝の手術が3回に、骨折が15ヶ所に達したことでダウンヒルのプロスキーヤーとしてのキャリアを19歳で断念。スキーと同じくらい好きだった写真への道を選ぶ。1987年サンタバーバラのブルックス・インスティテュートで学位取得後ニューヨークのアーヴィン・ベンのファーストアシスタントに。今世紀を代表する写真家の一人とされるベンのもとで語りつくせないほどの経験を積み、技術とセンスを磨いた。光とともに瞬間を捉える、躍動感と高級感を兼ね備えたエネルギッシュな作風は各国で評価され、L.A、ニューヨーク、イタリアを往復しながら世界的有力ブランドの広告撮影や著名な媒体で活躍している。

## 応募要項

- 1.募集期間 2017年7月1日(土)～8月31日(木)
- 2.資格 年齢、国籍 問わず
- 3.作品条件
  - スードを題材とした作品（ビデオ作品は不可）
  - 本人制作のみ（共同制作不可）
  - 過去に公募展に出展された作品は不可（個展、グループ展などで発表された作品は可）
  - 絵画・写真などの平面作品は、外枠（仮縁含む）W1.63m×H1.94m以内
  - 彫刻・フィギュアなどの立体作品は、3辺合計3.2m以内、重量30kg以内
  - 平面・立体ともに上記サイズ内に収まり、且つ作品タイトル、コンセプトが同一の作品は、点数にかかわらず1点の組作品とみなします。
  - 立体作品のご応募につきましては、形状や材質など、事前に事務局までご連絡ください。
- 4.審査
  - 一次審査
    - エントリー費用 無料
    - エントリー期間 2017年07月01日（土）～2017年08月31日（木）
    - エントリー方法 WEBにてエントリー
    - 審査方法 WEBにて（WEB写真審査）
    - 審査日 9月上旬
    - 審査結果通知 メールにて通知

## 応募要項

## 4.審査

## 本審査

- |          |                         |
|----------|-------------------------|
| ■ 出品費用   | 10,000円                 |
| ■ 審査方法   | 現物審査                    |
| ■ 審査日    | 2017年10月11日（水）          |
| ■ 審査結果通知 | メールにて通知<br>公式ホームページにて発表 |

※審査に対する異議、問い合わせには応じません。

※作品の大小・点数によって、審査に影響することはございません。

※作品の搬入搬出、設営撤去、展示期間中の紛失や破損、盗難については、いかなる場合も保障致しかねます。出品者様個人にて保険をお掛けください。

※本審査通過作品については、許可なくメディアなどに掲載させていただく場合がございます。

※個人情報主催者が管理し、本事業の運営以外の目的で使用することはありません。

※破損しやすい作品、絵の具が乾ききっていない作品など、展示に支障をきたす作品はお断りさせていただきます。

※出品費用振込後のご返金はいたしません。

※作品の搬入搬出、配送費、及び保険費用につきましては、出品者個人のご負担となります。

## 5.賞について

## ■ 大賞（1名）

賞金 : 1,000,000円

副賞 : 堂島リバーフォーラム 4Fギャラリースペースにて個展（2018年予定）

: ヨーロッパエアチケット（往復）

## ■ 優秀賞（1名）

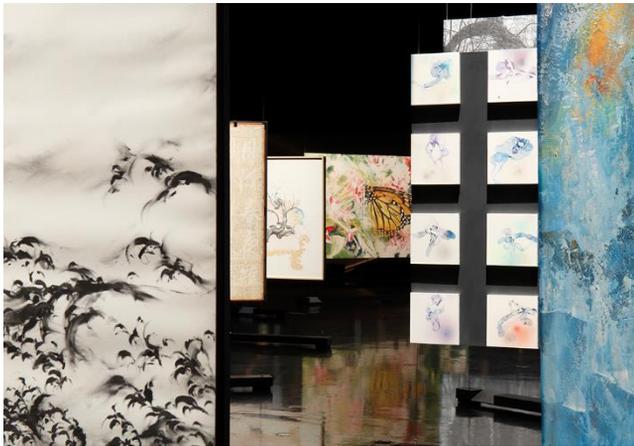
賞金 : 300,000円

## ■ 特別賞

賞金 : 100,000円

## アーカイブ DOJIMA RIVER AWARDS 2016 - 日本画 -

### 展示風景



### 審査風景



(写真) 左から、山口晃氏、秋元雄史氏、山下裕二氏、千住博氏

## 関連イベント

開催名：ニコラ・マイヨッキ展（仮称）  
 展示会期：2017年12月18日（月）～2017年12月27日（水）  
 会場：堂島リバーフォーラム 4Fギャラリースペース（大阪市福島区福島1-1-17）  
 開館時間：11：00～20：00（入館19：30まで）【予定】  
 入場料：一般500円、大学生 300円、高校生以下 無料

主催・企画制作：堂島リバーフォーラム

## お問合せ

堂島リバーフォーラム  
 大阪市福島区福島1-1-17  
 TEL：06-6341-0115 FAX：06-6341-0117

本展に関するお問い合わせ 担当：平瀬、兼松  
 広報に関するお問い合わせ 担当：小林、兼松

[dra2017@dojimariver.com](mailto:dra2017@dojimariver.com)  
<http://www.awards.dojimariver.com>

## アクセス

堂島リバーフォーラム  
 大阪府大阪市福島区福島1-1-17

JR環状線 福島駅  
 出口から徒歩約8分（約600m）

JR東西線 新福島駅  
 2番出口から徒歩約5分（約500m）

阪神福島駅  
 3番出口から徒歩約5分（約400m）

京阪中之島駅  
 6番出口から徒歩約5分（約300m）

四つ橋線 肥後橋駅  
 4番出口から徒歩約11分（約900m）

JR大阪駅  
 桜橋口から徒歩約16分（約1.3km）  
 大阪駅（環状線内回り）→環状線「福島」駅 約2分

